

救うことを、つづける

人間を救うのは人間だ。

2018 春号

130周年

赤十字 やまぐち

Yamaguchi Japanese Red Cross Society

あなたを
守りたい!

困っている人、
苦しんでいる人をなんとかしたい。
誰もが持っている
その想いが赤十字です。



10月29日 救護員養成研修の様子

平成30年度 日本赤十字社山口県支部 予算 (単位 千円)

皆様からの支援資金をもとに、
人間のいのちと健康、
尊厳を守る活動を続けています。

A 活動資金収入	200,000
B 本社交付金収入	1,452
C 繰入金収入	95,940
D 貸付金償還金収入	40,000
E 雑収入	8,008
F 前年度繰越金	13,600

G 災害救護	34,786
H いのちと健康を守る講習普及	14,958
I 赤十字ボランティアの育成・活動促進	10,686
J 未来につなぐ青少年赤十字活動	12,572
K 国際活動、赤十字の全国的事業	30,431
L 市町の赤十字事業	38,100
M 赤十字思想の普及等	42,366
N 償還金の支出	40,000
O 支部の運営費	38,161
P 施設整備	94,440
Q 予備費	2,500



※赤十字病院、血液センターは施設ごとの特別会計となっており、この予算には含まれていません。

赤十字やまぐち 活動レポート

Yamaguchi
2017.9~
2018.2
Japanese Red Cross
Society

これらの活動すべては、皆様からの支援資金に支えられています。ありがとうございます。

日本赤十字社は、世界191の国と地域にある赤十字社の一つです。
日本赤十字社法という法律に基づく認可法人であり、独立した民間の団体です。

詳しくは <http://www.yamaguchi.jrc.or.jp>

災害救護

10月 救護員養成研修

日赤県支部



災害時に医療活動を行う救護員として登録・任命するための総合演習を、山口・小野田の両病院看護師と支部職員を対象に実施しました。

1月 防災講習

山陽小野田市



出合地区防災訓練において、防災・減災講話、災害時や避難所で役立つ搬送・毛布ガウンの実技などを行いました。（この他、県内各地で実施しました。）

義援金 受付状況



日本赤十字社にお寄せいただいた義援金は、被災県に設置される義援金配分委員会に全額送金され、同委員会で定める配分基準に従って被災者へ届けられます。

受付中

東日本
大震災義援金

1,434,103,542円
(平成30年1月31日現在)

受付中

平成28年
熊本地震災害
義援金

197,860,460円
(平成30年1月31日現在)

受付中

平成29年7月5日からの
大雨災害義援金
(九州北部豪雨災害)

27,377,767円
(平成30年1月31日現在)

海外救 援 金

受付中

中東人道危機救援金

受付中

バングラデシュ南部避難民
救援金

その他の国内義援金・海外救援金も受け付けています。
最新の情報は、支部ホームページをご確認ください。

お知らせ

赤十字思想の普及

今からおよそ150年前、スイス人のアンリー・デュナンは国際的な救護団体の必要性について訴え赤十字社を創設。「人道」をはじめとする赤十字の基本7原則は世界各国に広がり、現在は191の国と地域に赤十字社があります。日本赤十字社は、毎年5月を運動月間とし、創設者の想いを広め、赤十字事業へのご理解ご協力を呼びかけています。

5月

は、
赤十字運動
月間です

広がる赤十字の想い

県下一斉ボランティア

県内各地の赤十字奉仕団が、それぞれの地域において清掃活動、献血の呼びかけ、災害に備えた非常食の炊き出し訓練などに取り組んでいます。



県下一斉ボランティア・サービス

JRC 加盟高等学校のJRCメンバーが中心となって、地域の清掃や環境美化、施設訪問、献血PR、募金活動等に取り組んでいます。



いのちと健康を守る講習普及

9月 救急法競技大会

山口南総合センター



日常生活における安全意識を高め、事故や災害時に相互に助け合い、行動できる人を増やすことを目的に、第5回赤十字救急法競技大会を開催。赤十字ボランティアや赤十字サポーターなどの協力のもと、学校や職場、友人や家族でエントリーした全30チーム、106名が「心肺蘇生の部」と「応急手当（三角巾包帯法と搬送）の部」の2部門で競いました。

心臓蘇生の部

1チーム3名

傷病者の発見から心臓マッサージ・人工呼吸やAEDを用いた救命処置により、救急隊に引き継ぐまでの手当の適切さを競う。



応急手当の部

1チーム3名

指定されたけがの部位に対し三角巾を用いた手当を行い、搬送（2名で安全な場所まで運ぶ）までの適切さを競う。



今年も開催します

第6回 救急法競技大会は、平成30年9月9日(日)開催です。

どなたでも
参加
できます

参加費
無料

未来につなぐ青少年赤十字

加盟受付中です

10月 学校教育での赤十字活動(JRC)



湯田小 JRC 委員の児童が学校向かいの老人ホームで、赤十字の「癒しのハンドケア」を行いました。これは日赤が災害時に、こころのケア活動の一環として避難所等でも行っているものです。

12月 海外たすけあいキャンペーン



世界の「紛争」「自然災害」「病气」に苦しむ人々を救うため、日赤はNHKと共同でこのキャンペーンを毎年行っています。県内のJRC加盟園・校も参加し、集められた募金を支部に届けてくださいました。

受講者募集

いのちと健康を守る

赤十字の講習



健康生活支援講習／日程

高齢の家族や地域の高齢者との接し方、介護の仕方、自身が高齢期を健やかに迎えるための知識や技術など。



平成30年

山口市

6月9日(土)・10日(日)

山陽小野田市

11月3日(土・祝)・4日(日)

救急法講習／日程



平成30年

岩国市

7月14日(土)～16日(月・祝)

下関市

8月18日(土)・19日(日)・25日(土)

周南市

10月6日(土)～8日(月・祝)

宇部市

11月10日(土)・11日(日)・17日(土)

山口市

12月1日(土)・2日(日)・8日(土)

平成31年

山口市

3月21日(木・祝)・23日(土)・24日(日)

幼児安全法講習／日程

子どもに起こりやすい事故の予防とけがの手当て、かかりやすい病気の対処法など。



平成30年

山陽小野田市

9月22日(土)～24日(月・祝)

平成31年

山口市

2月16日(土)・17日(日)・23日(土)

水上安全法講習／日程

泳ぎの基本と自己保全、事故防止、おぼれた人の救助、応急手当の方法など。



平成30年

救助員I
(プール)

山口市

5月10日(木)～12日(土)

救助員II
(海)

山陽小野田市

6月30日(土)・7月1日(日)

赤十字サポーター募集

～社会貢献のための
パートナーシップを赤十字と～

一定額以上の活動資金の納入に加え、日赤の事業・活動に参加・協力していただける企業・団体等を『赤十字サポーター』として募集・登録し、認定証を交付し、ホームページ等で公表します。

赤十字サポーター 認定企業・団体等

(平成30年2月現在)

- ・株式会社西京銀行 様
- ・株式会社丸久 様
- ・株式会社三宅商事 様
- ・生活協同組合コープやまぐち 様
- ・下関商業開発株式会社 様
- ・一般社団法人生命保険協会山口県協会 様
- ・澤田建設株式会社 様
- ・株式会社コムズコーポレーション 様

新たに2社が支部のサポーターとなりました！



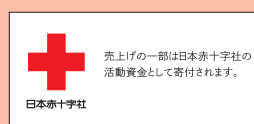
建設業では山口県初となる赤十字サポーター 澤田建設株式会社 様。



不動産業では山口県初となる赤十字サポーター 株式会社コムズコーポレーション 様。

協力例

赤十字支援マークを表示して
売上の一部を寄付



わたしたちは日本赤十字社の活動を支援しています。

商品に貼る、店頭に表示などご使用方法について相相談ください！

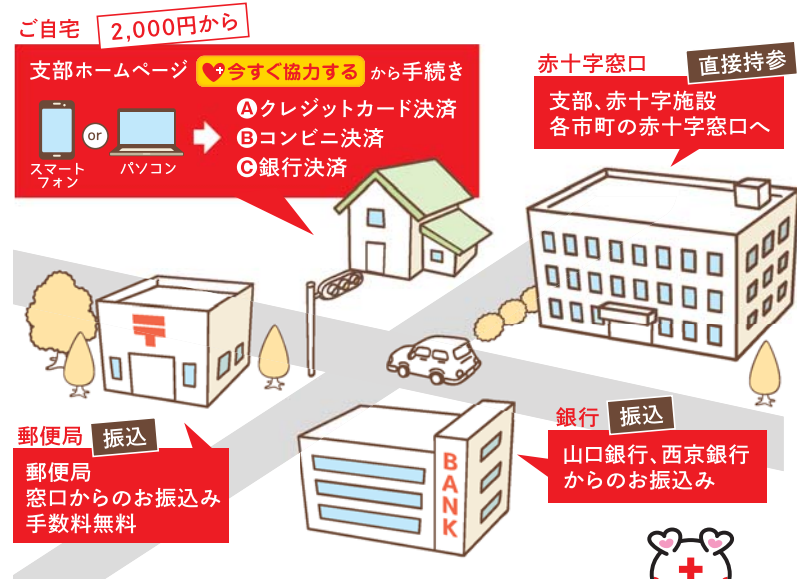
講習・サポーター登録など
各種お問い合わせは

日本赤十字社山口県支部
TEL 083-922-0102

携帯・スマートフォンからはこちらから
<http://www.yamaguchi.jrc.or.jp>



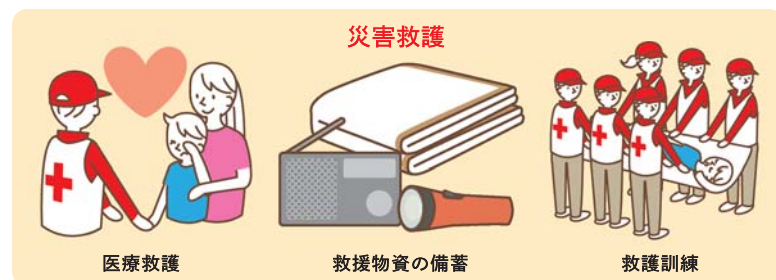
赤十字の活動は、皆様からのご寄付により支えられています。



任意の額でご寄付いただけます。
赤十字へのご寄付は、税制上の優遇措置が受けられます。

自治会・町内会や赤十字ボランティアを通じてのご寄付も引き続きご協力をお願いいたします。

お寄せいただいたご寄付をもとに、



国際活動・赤十字の全国的事業

赤十字思想の普及

等の事業活動をしています。

いのちを守る 赤十字会員 入会随時受付中!

1口2,000円

- ・個人／1口以上／年
- ・法人／5口以上／年

会員特典 災害時に役立つオリジナル会員証、赤十字ブックレット、緊急用呼び笛

くわしくは 日赤山口県支部ホームページ <http://www.yamaguchi.jrc.or.jp>
日赤山口県支部総務課 TEL 083-922-0102

① 郵便局

口座記号番号
01590-3-4076
加入者名
日本赤十字社山口県支部
・窓口でのお振込みは手数料無料です。
・郵便局備え付けの振込用紙をご利用いただけます。
領収証の発行を希望される方は、通信欄に「領収証希望」と記入願います。

② 山口銀行山口支店

(普通) 100606
同行間のATMでのお振込みは手数料無料です。

③ 西京銀行山口支店

(普通) 2075763
同行間のATM、窓口どちらでもお振込み手数料は無料です。

② 山口銀行山口支店・③ 西京銀行山口支店 共通

口座名義
日本赤十字社山口県支部 支部長 村岡嗣政
税制上の優遇措置が受けられる領収証を発行しますので、支部までお電話でご連絡ください。

日赤活動資金にご協力いただいた皆様

赤十字にご支援いただき誠にありがとうございます。平成29年8月から平成30年1月末までに一度に10万円以上のご寄付をいただいた個人・法人の皆様のうち、了承が得られた方のみを掲載しています。心から感謝申し上げます。

- 【100万円以上】**
- ・大賀 明夫 様(埼玉県)
- 【10万円以上】**
- ・上田 和子 様(宇部市)
 - ・宇部流通サービス株式会社 様(宇部市)
 - ・勝本 康雄 様(山口市)
 - ・生活協同組合 コープやまぐち 様(山口市)
 - ・一般社団法人生命保険協会 山口県協会 様(下関市)
 - ・株式会社 西日本テクノ 様(下関市)
 - ・柳 博志 様(山口市)

ほか4名・社 様

香典返し(逝去者ご芳名)

- ・白田 憲光 様(岩国市)
- (ご令室 白田 敬子 様)

救うことを、つづける

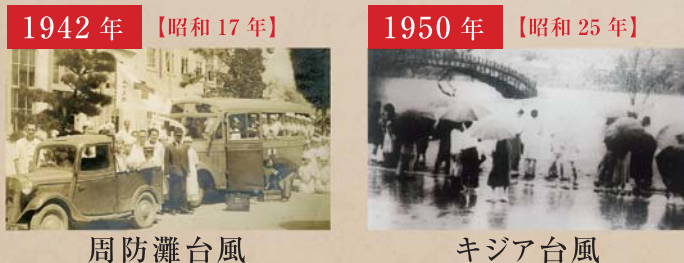


災害救護の記録

1888 - 2018

山口県支部は明治21(1888)年10月に設立して以来、県民の皆さまに支えられ、戦時・災害時の救護活動から、戦後の安否調査、無医地区への診療班の派遣、また災害時や突然の事故・病気の際に役立つ救急法等各種講習の普及など、「いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守る」活動に取り組んでまいりました。

県内の主な災害救護活動



赤十字施設紹介

やまぐち献血ルーム For you 誕生!!



成分献血はご予約をお願いします。
その他献血に関することはフリーダイヤルでお気軽にお問合せください。

下関市の献血ルーム(シーモール下関内)は、昨年12月28日をもって、山口市に移転・統合いたしました。

その他の救護活動

県下で開催されるスポーツ大会や公的な行事の際に、看護師等を派遣し、参加者の急な病気やけがに備えています。

- ・昭和38年・平成23年国体
- ・昭和61年全国高校総体山口大会
- ・護国神社慰霊大祭
- ・特別支援学校体育祭
- ・レノファ山口FCホームゲーム
- ・あいりんピック ・きらりんピック ・ねんりんピック
- ・ツールドしものせき ・中国山口駅伝 など

救護回数(派遣人数)

平成26年度 28回(43名)	平成27年度 28回(69名)	平成28年度 34回(54名)
--------------------	--------------------	--------------------

受付時間

平日(定休日:毎週木曜)

- ①全血献血:9時30分~12時/13時~17時40分
- ②成分献血:9時30分~11時30分/13時~16時30分

土曜日もご協力いただけるようになりました
土・日・祝日

- ①全血献血:9時~12時/13時~16時40分
- ②成分献血:9時~11時30分/13時~16時

山口県赤十字血液センター フリーダイヤル 0120-456-122

<https://www.bs.jrc.or.jp/csk/yamaguchi/>

山口県山口市野田172番地5 tel.083-922-6866